

2. 維持管理の効率化・簡易化（ver. 1）

Q I-2-① 維持管理の効率化・簡易化が必要な理由とは何か。

Q I-2-② 維持管理の効率化・簡易化で留意すべき点は何か。

Q I-2-① 維持管理の効率化・簡易化が必要な理由とは何か

A I-2-① 浄水量が少ない小規模施設では、浄水処理に必要な費用を低減化する必要がある、維持管理の効率化及び簡易化が求められる。小規模施設は水源水質が良好で安定しているところに設置されていることが多く、凝集剤注入や複雑な前処理を必要としない、ろ過継続日数を長くすることができる等の利点があり、これらを活用した効率的な維持管理を行う必要がある。

Q I-2-② 維持管理の効率化・簡易化で留意すべき点は何か

A I-2-② どのような緩速ろ過施設でも、適切な濁度管理及び残塩管理を実施し、安定的な水質の浄水が得られるようにする必要がある。また、一時的な原水水質の悪化、施設や設備の異常や故障があったとしても、迅速に対応し水道水水質に影響しないような維持管理を行う必要がある。